

# CMOS Capture V2

## ゲームパッド(XINPUT)操作マニュアル

### ●共通仕様

すべての画面で、一致した操作



ジョイスティックは、横に倒すと、ジョイスティックとして機能します。垂直に押すと、スイッチとして機能します。

画面操作は、ライブビュー画面、再生画面、GOTO 画面に適用されます。

# 1 メイン画面

SS-one CMOS Capture V2

ZWO ASI183MC(Color) width=5488 height=3664, bayer=0

撮影枚数 露出(分) 露出(秒) 間隔(秒)

▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲

▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼

ゲイン(感度)

リアルタイムダーク減算  
 する  しない D00632\_P00.tif 変更

リアルタイムフラット補正  
 する  しない F00583.tif 変更

リアルタイムコンポジット  
 する  しない 新規

保存ドライブ

冷却

フィルターホイール

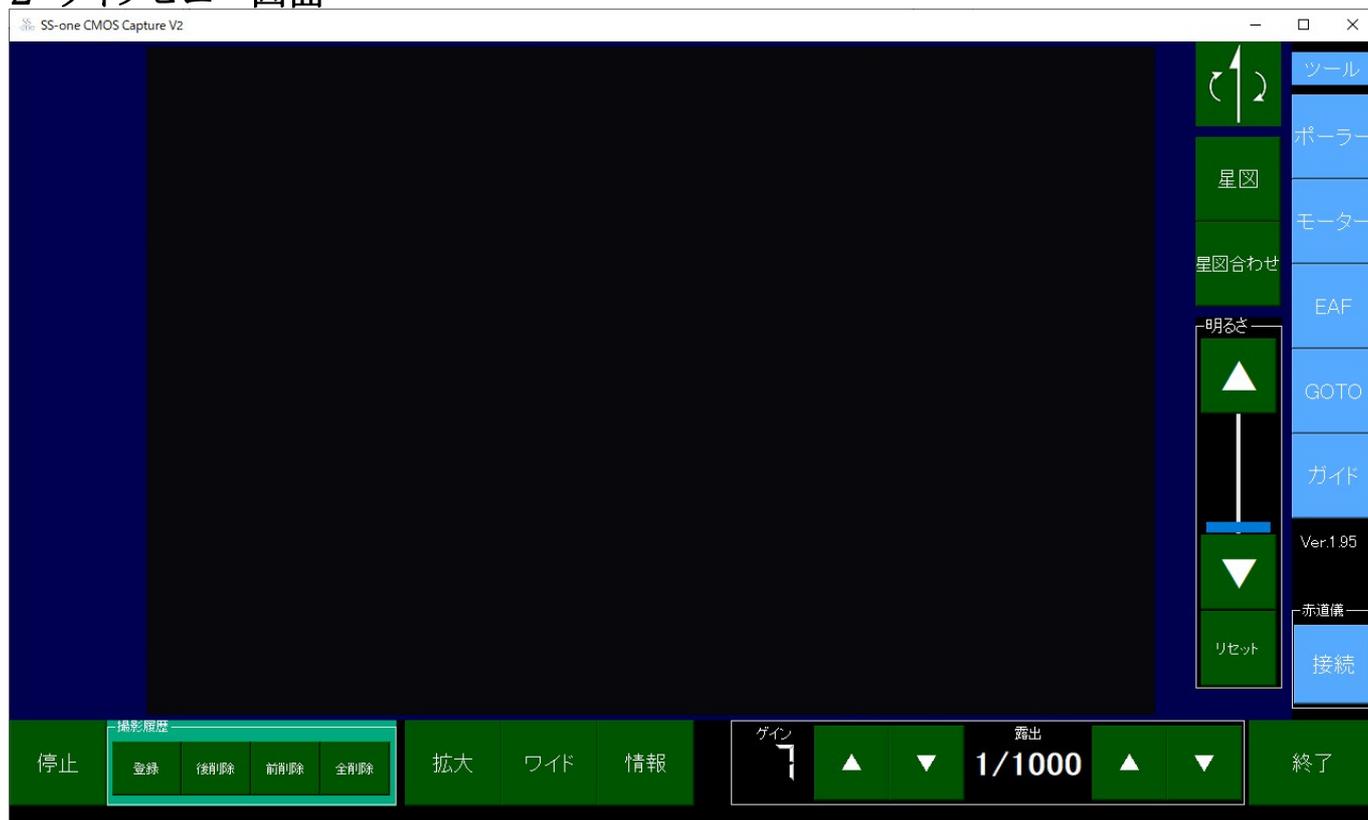
(画角)プレートソルビング  
 望遠鏡の焦点距離 180mm 変更  
 ピクセルサイズ 2.40 μm 変更

ツール  
  
  
  
  
  
 Ver.1.95

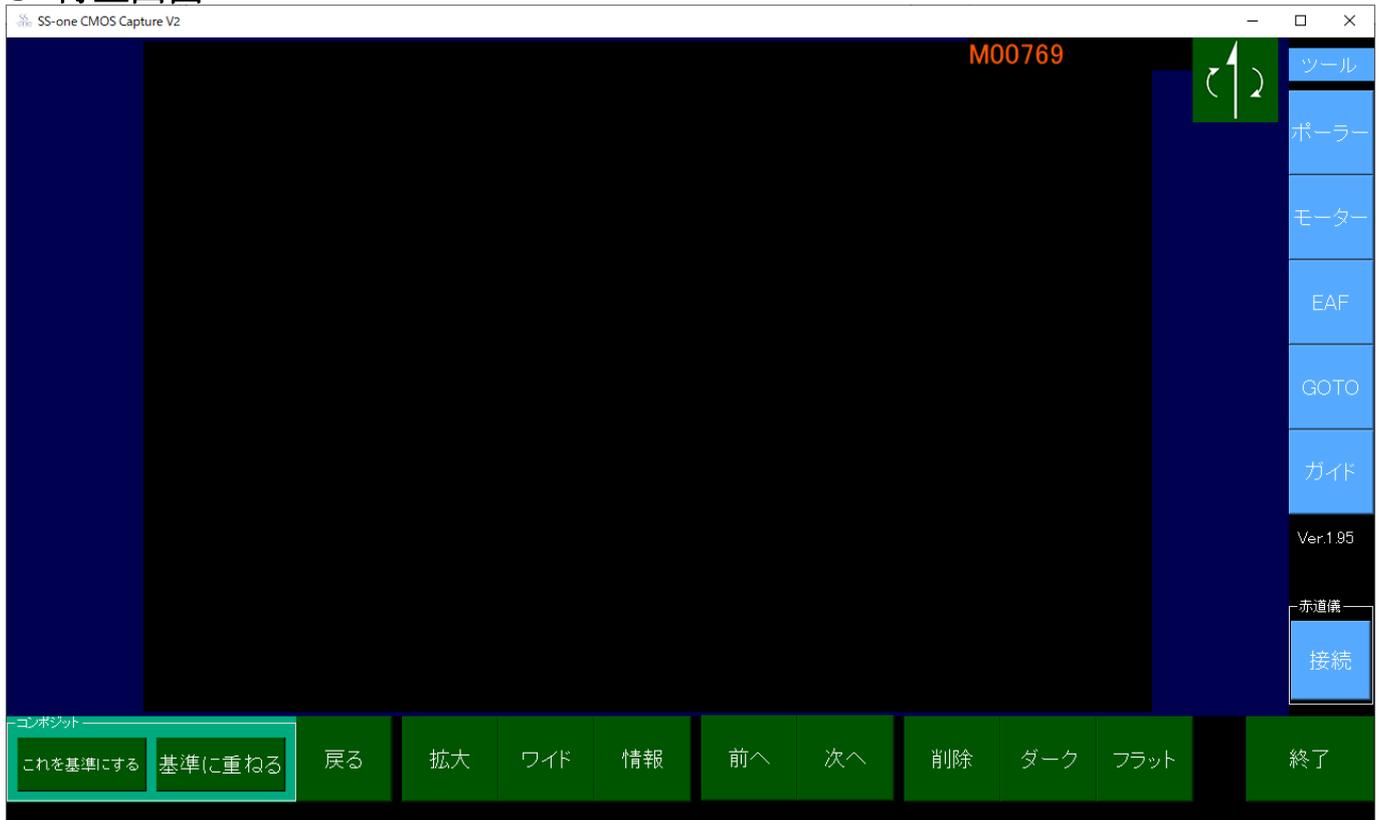
ライブビュー 1枚撮影 撮影 再生 ダーク撮影 一括 フラット撮影



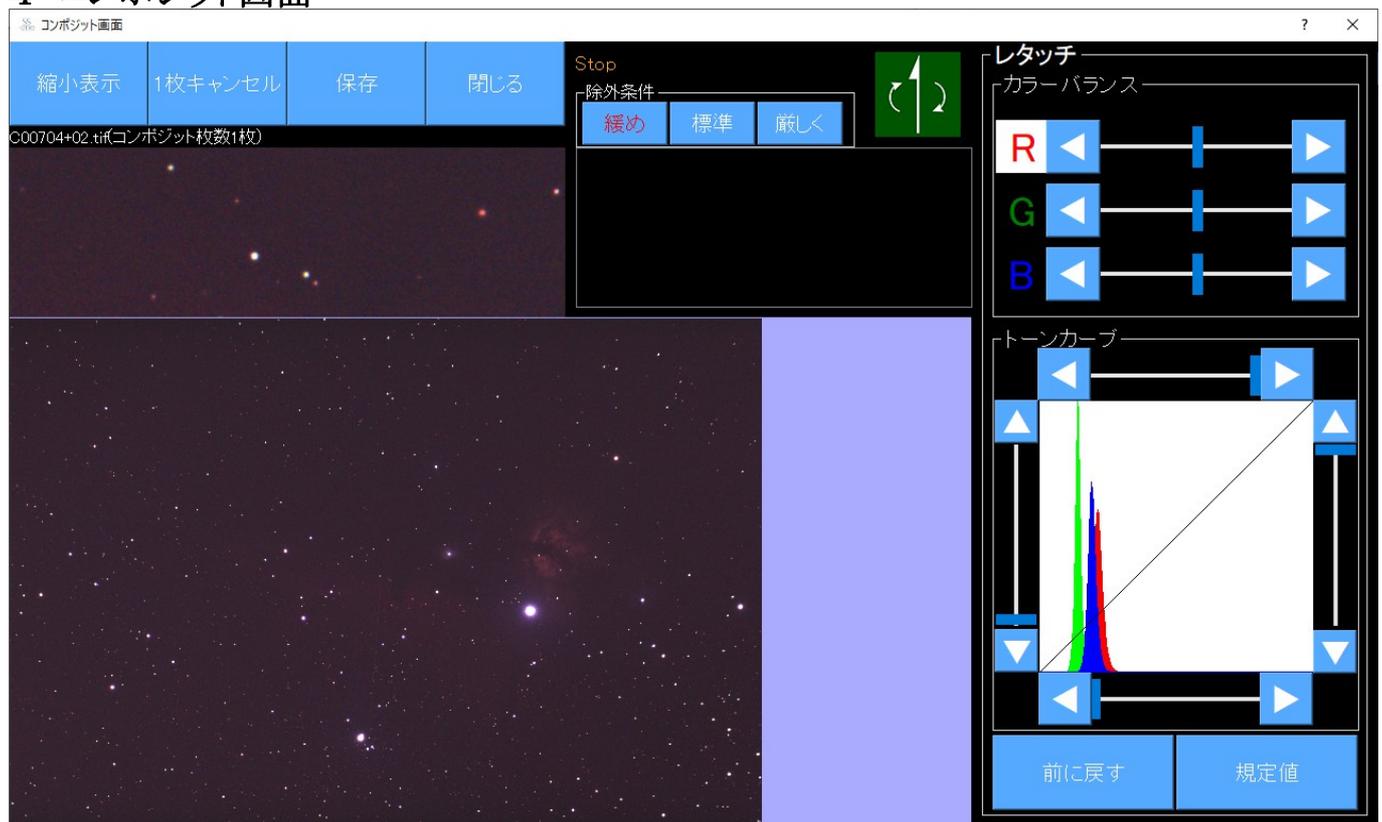
## 2 ライブビュー画面



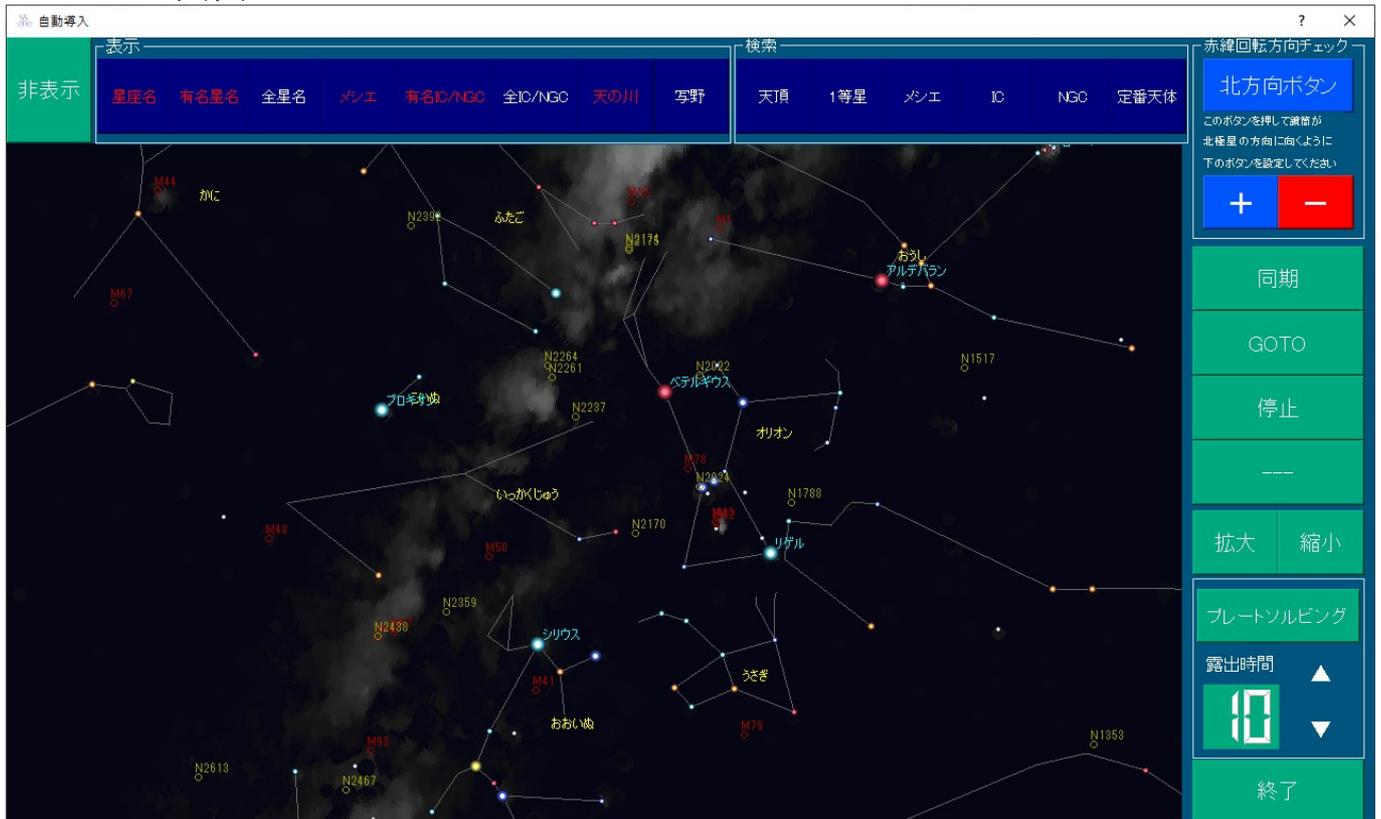
### 3 再生画面



## 4 コンポジット画面



# 5 GOTO 画面



## 6 定番天体画面

定番天体

冬の定番天体      夏の定番天体      秋の定番天体      惑星状星雲・銀河      閉じる

	<b>オリオン大星雲</b> M42 推奨焦点距離 300mm以上 肉眼でも分かり簡単に撮れるが、美しく仕上げるには、多段階露光が必要		<b>すばる</b> プレアデス星団、M45 推奨焦点距離 300mm以上 肉眼でも分かり簡単に撮れるが、星の周りのガスは長時間撮影必須
	<b>馬頭星雲</b> 推奨焦点距離 300mm以上 オリオン座三ツ星の一番左にあり分かりやすい 左上の星雲は「燃える木」		<b>三ツ星周辺</b> 推奨焦点距離 400mm以下 オリオン座三ツ星周辺はカラフルな星雲が広がり人気が高い
	<b>勾玉星雲</b> 推奨焦点距離 400mm以上 ぎょしゃ座の五角形の真ん中にある。中心部分は良く写るが端の方は暗い		<b>勾玉星雲とIC410</b> IC405 & IC410 推奨焦点距離 300mm以上 勾玉星雲の左にあるのがIC410 このコンピで撮られることが多い
	<b>勾玉星雲と周辺</b> IC405&IC410&M38 推奨焦点距離 400mm以下 勾玉星雲の近くにある散開星団M38まで入れる構図		<b>カリフォルニア星雲</b> 推奨焦点距離 400mm以上 割と暗いので総露出時間は長めで周辺の星の配置を覚えると、構図がとりやすい

